

# 山協ニュース

岩手県山岳協会  
第199号  
平成29年4月14日発行  
[long-distance.jp/sangaku/](http://long-distance.jp/sangaku/)

## 平成29年度岩手県山岳協会定期総会開催

平成29年度岩手県山岳協会定期総会は、2月4日(土)午後1時30分からホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングで開催されました。総会には、来賓として柳村典秀滝沢市長、盛岡市長代理細川恒市民部長、加盟団体の代議員、協会評議員、名誉会員、顧問、参与、役員80名が出席。会議に先立ち、物故者へ黙とうを捧げました。

会議は、三浦武雄氏(矢巾山好会)を議長に選任。冒頭高橋時夫会長は、昨年の希望郷いわて国体は、多くの皆さんの協力により成功裏に終了することができました。特に選手諸君の活躍もあり多くの県民が会場で応援をして頂き、これまでにない盛り上がりのある国体にすることができました。また、国民の祝日山の日の制定され加盟団体の協力のもと「みんなで岩手の山を登ろう」キャンペーンもたくさんの登山者の参加



のもと山の日の制定の意義をアピールすることができたと、挨拶。議事は、事業報告の

承認、決算認定、平成29年度事業計画、予算について、承認、決定を頂きました。なお、収支決算は、いずれも黒字決算となりました。28年度を振り返りますと、東北総合体育大会では7年連続総合優勝、希望郷いわて岩手国体では少年男子リード優勝、ボルダリング準優勝、成年男子のリード6位、天皇杯でも総合6位と躍進、国体運営も大きな評価を頂きました。8月の岡山県での全国高等学校登山大会では、盛岡一高女子が3位入賞、黒工男子第17位、IFSCアジアユース選手権大会ユースBでリード、ボルダリングで優勝、世界ユースで準優勝、ボルダリングジャパンカップでの伊藤ふたば選手(松園中2年)の優勝等素晴らしい結果

を残すことができました。協会事業では、岩手山八合目避難小屋管理と事故防止啓発、安全登山の指導、自然愛護、各種講習会の開催、若手会員の山岳指導員資格取得、少年少女登山教室、県民と一緒に登る日本の名峰、鞍掛トレラン、「山の日」施行に合わせた記念事業の実施等の報告がなされました。

### 新理事長に畠山晃氏(北上)選出

#### 新執行体制

任期満了に伴う役員改選により、総会選出の会長、副会長、理事長、監事及び評議員は、次のとおり選出されました。また、その後の常任理事会で常任理事についても表のとおり決定しましたのでお知らせします。

**監事**に、盛合敏男(福岡)、遠藤正紀(滝沢市)の各氏を。**評議員**は、浅沼昭男(大迫)、市川滋(釜石)、菊池長一郎(早池峰)、北口睦男(アルペン)、久世一彦(久慈市)、佐藤安美(和賀町)、佐藤俊一(悠々)、佐藤均(都南)、大坊孝男(玉山会)、千葉健吉(山想会)、千葉洋一(RCC)、村上伸男(翌檜)の各氏が選任されました。

会長以下執行体制です。(28年度・29年度)

| 役職    | 氏名・所属  |
|-------|--|
| 会長    | 高橋時夫(翌檜)   |
| 副会長   | 岩澤健二(高体連)・吉田春彦(都南)<br>武田勝栄(厳鷲)、小山勝稔(翌檜)  |
| 理事長   | 畠山晃(北上)  |
| 副理事長  | 佐藤幸久(高体連)・植田瑞穂(厳鷲)、佐藤誠(都南)   |
| 事務局   | <b>事務局長</b> 小野寺修(悠々)<br><b>事務局次長</b> 村上良則(都南)・ <b>常任理事</b><br>中村浩之(花巻)、遠藤正子(日本山岳会)、<br>鬼川博昭(高体連)、四戸岳也(滝沢市)         |
| 指導部   | <b>部長</b> 土井祐之(北上)、 <b>副部長</b> 中島隆之(北上)、 <b>常任理事</b> 渡邊美智子(アルペン)、藤原拓(ハイエスト)、駒ヶ嶺智裕(北上)、田所一志(アルペン)、寺内宏晋(高体連)、葺崎優(翌檜) |
| 競技運営部 | <b>部長</b> 遠藤敏英(矢巾)、 <b>副部長</b> 伊藤圭(クライミング)、千葉真英(高体連)、常   |

|             |  |
|-------------|--|
|             | <b>任理事</b> 田中耕一(翌檜)、田沼政司(RCC)、工藤裕志(クライミング)、  |
| 登山普及部       | <b>部長</b> 山口吉男(滝沢)、 <b>副部長</b> 十二林良治(巖鷲)、 <b>常任理事</b> 三浦拓男(JR)、長畑重広(アルペン)、渡辺良平(翌檜)、佐藤由子(福岡)、佐藤幸治(巖鷲) |
| スポーツクライミング部 | <b>部長</b> 畠山晃(北上)、 <b>副部長</b> 新田亮一(高体連)、 <b>常任理事</b> 長谷川健太(クライミング)、島崎操一(RCC)、松山貴章(アルペン)、崑修太(クライミング)  |

### 畠山 晃 新理事長挨拶

理事長及びスポーツクライミング部長に就任した畠山です、よろしくお願いたします。今年度県山岳協会では4つの課題があると思っています。第1は伊藤ふたば選手をはじめとした東京五輪を目指す選手達への支援です。これは最優先で行う必要があります。第2はスピード壁の整備です。スポーツクライミングは施設8割と思っています、よく国内外の設置事例を研究し、リード壁のように国内最高の施設を設置したいと考えています。第3は山岳事業の在り方の検討です。私達の根幹である指導事業の参加者が近年固定化し減少しています。私達が見事に引き込まれたように、魅力ある山岳事業を展開し、若者を組織に引き入れる工夫が必要と思います。千人を超えるクライミング事業参加者の中には、岩や山にも関心がある若者がいます、接点はあるように思います。第4は法人化への準備です。スピード壁が揃えば運動公園は国内有数のクライミング施設となり、スポーツ振興事業団だけでは施設管理が難しくなる可能性があります。また東京五輪を目指す選手達を支援するためには、民間企業等との連携も必要になります。さらに山岳事業を安定的な基盤で行うためにも、法人化が必要な時期が来ていると思います。皆様のご協力をお願いします。

### 平成 29 年度運営方針及び事業計画

#### ◎ 運営方針

安全登山の普及、登山指導技術の習得と普及・組織強化と加盟団体との交流・スポーツクライミングの啓発・指導者養成・自然保護活動の推進

#### (1) 事務局

\*日山協、各岳連、他団体との連絡調整\*加盟団体等及び高体連登山専門部との連携強化\*事務連絡

の強化と徹底\*山協ニュース・ホームページの充実、加盟団体交流事業の開催、2020 東京五輪事前合宿の招致と活動、法人化についての調査、研究

#### (2) 指導部

\*加盟団体への技術講習と安全登山の啓発\*山岳・スポーツクライミング指導員の養成\*指導員研修の充実、\*遭難対策技術の習得と支援体制の検討\*スポーツクライミング審判員及びセッターの及び競技運営員の育成、\*指導員会との連携強化

#### (3) 競技運営部

\*県民体育大会兼国体山岳競技選手選考会への参加促進\*鞍掛山トレイルランニング大会の開催\*スポーツクライミング競技大会の開催

#### (4) 登山普及部

\*岩手山八合目避難小屋適正管理と環境整備\*安全登山の指導啓発\*自然保護の啓発\*ジュニア育成事業での底辺拡大と登山教室の開催\*岩手山ボッカ大将の開催\*日本の名峰登山の開催 \*「山の日」制定記念事業の実施、火山防災に関する啓発

#### (5) スポーツクライミング部

\*東京オリンピック対応選手の重点支援・ジュニア育成体制の強化\*スピード壁・関連施設整備充実、愛媛国体チーム強化、医科学支援体制の充実

#### 協会規約の一部改正

4月1日から(公社)日本山岳協会が(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会と改称したことやスポーツクライミングの東京オリンピックへの追加種目決定等に対応するため、県山協では、協会規約の改正を行いました。主な内容は、これまでの登山の普及に合わせてスポーツクライミングの規定を並列規定したこと。事業部を競技運営部とし大会運営の専門部署として位置づけ競技大会の執行体制を強化したこと。選手強化部はスポーツクライミング部と改称し日本代表選手、国体選手強化、支援体制の確立に努めること。などが主な改正点です。加盟団体の協力で登山振興とスポーツクライミングの二つの柱のもと活動を活発化していきます。

なお、国体山岳競技の名称は、三年後の茨城国体からスポーツクライミング競技となり種目は従来通りリードとボルダリングの二種目です。

## 今年度の主な行事予定

|     |   |
|-----|---|
| 1月  | ・21-22 指導員研修会(盛岡市)  |
| 2月  | ・11-12 冬山講習会兼指導員研修会(岩手山)<br>・10-12 東北高体連顧問研修会(山形)   |
| 3月  | ・19 岩手県ボルダリング選手権大会  |
| 4月  | ・29-30 岩手山山小屋夏小屋への切替  |
| 5月  | ・3 岩手県リード選手権大会兼国体選考会<br>・3-5 カナダナショナルチーム来盛岡<br>・20-21 残雪期講習会兼指導員研修会<br>・19-21 登山基礎講習会(前期)岩手山  |
| 6月  | ・2-4 高校総体高体連登山競技(岩手山)<br>・10 岩手山ポッカ大将<br>・17-18 岩手山山小屋夏山準備<br>・23-25 東北高校登山大会(未定)<br>・24-25 県民体育大会山岳競技<br>・30 岩手山夏山小屋常駐管理開始   |
| 7月  | ・1 岩手山山開き<br>・1.2.5 親子クライミング教室(盛岡市)<br>・高体連指導者講習会<br>・6-8 全日本登山大会 (ニセコ山系)<br>・16 鞍掛トレラン大会(鞍掛山)<br>・21-23 東北総合体育大会 (秋田)<br>・下旬 高体連県外交流強化合宿(山形)<br>・31-3 インターハイ (山形蔵王・月山) |
| 8月  | ・4-5 岩手山ジュニア登山教室<br>・6 沢登り講習会兼指導員研修会<br>・11 山の日制定記念登山<br>・27 岩登り講習会兼研修会<br>・31-3 日本の名峰登山(苗場山・平標山)   |
| 9月  | ・7 岩手山常駐管理 木・日・祝日のみ<br>・下旬 高体連登山基礎講習会(後期)   |
| 10月 | ・1-3 国民体育大会(愛媛)<br>・上旬 53回高体連新人戦<br>・10 岩手山山小屋常駐管理終了<br>・21-22 岩手山山小屋冬小屋へ切替<br>・29 第15回ボルダリング大会   |
| 11月 | ・5 8回県高校生クライミング選手権大会  |
| 12月 | ・2-3 初冬期講習会兼指導員会<br>・23-24 全国高校選抜クライミング選手権大会<br>・24 15回クライミングビギナーズコンペ   |

## 各種大会での活躍・県山協発展に貢献された

### 方々への表彰

総会の際に、永年にわたり岩手県登山界の発展のため組織強化と安全登山啓発及び登山技術の普及に尽力した方々と、各種大会で上位入賞した選手、チームの活躍を称え、協会会長表彰を授与されました。

受賞者 国体少年男子 山内響、中島大智、伊藤



ふたばの各選手、盛岡一高山岳部女子、盛岡南男子の各チーム、工藤幸男、高橋芳春、工藤

弘志(以上翌檜)、諏訪木 秀夫(北上)笠原直枝 佐々木八寿子 吉田俊子(玉山会) 瀬川幸夫 松岡一夫(滝沢市)の各氏。当日は、協会表彰の受賞者の皆さんと今年度、日体協国体功労表彰受賞の畠山晃氏、日体協公認スポーツ指導者表彰の諏訪木秀夫氏、県体協体育功労表彰受賞の西館正治の受賞祝賀会が95名の出席者のもと盛会に開催されました。

### 平成28年度冬山講習会・指導員研修会報告

期日：平成29年2月11日(土)～12日(日)

場所：相ノ沢～岩手山

参加者：10名(うち日帰り4名)

土井【講師】・駒込・及川(真)・及川(秀)(北上山岳会)、佐藤誠(都南山岳会)、渡邊(岩手アル





ペンローズ山岳会)《日帰り》星(北上山岳会)、寺内(高体連)、平賀【検定】・武田(巖鷲山岳会)

数年同コースで開催している講習会だが天候不良で途中敗退が続いている。今回は上に行くことを第一の目標に掲げ装備確認後開講式、土井講師がリーダーで7時45分出発。標高約530mの鞍掛山登山口、相の沢から1900m付近まで一直線に登るタフなコースである。御神坂登山道の沢を隔てた東側に位置する尾根だ。今年も昨年同様積雪は少ないが前日から降り積もった雪でラッセルを強いられる。

690m付近で砂防堤のある沢を越え目的の尾根に取り付く8時30分。10時50分、1200m付近で日帰り組と別れ6名は上を指す。荷重とラッセルで皆辛いが時折太陽が顔を出し一瞬暖かくなると気持ちも和らぐ。14時30分、1700m付近までスキーで登高し岩陰にスキーをデポ、ワカンやアイゼンでさらに登って行く。スキーのデポ地に確実に戻らためこの場所からマークを付けて行く。スキーを脱ぐと直登できるので一気に標高を稼いだ。15時、御神坂登山道1840mに合流する。視界は良く15時20分1880m付近分岐。稜線からは8合目小屋が目視出来たので宿泊場所を8合目小屋とする。翌日の事を考えて稜線上でコンパスを合せた。15時45分8合目避難小屋到着。約7時間の行動であった。疲労から解放され皆で温かい食事を囲んで交流会、2時ごろ就寝。長い一日であった。

翌12日、吹雪のため山頂へは行かず7時05分下山開始。視界は平均50m前後、前日合わせたコンパスの通り来た道に戻る。稜線に出、コンパスで方向を確認ながら、マークを回収し無事にスキーのデポ地へ戻る。1500m付近までスキーを担いで下りそこからはスキー滑走を楽しみながら下山した。鞍掛山登山口に11時到着。閉校式後解散となった。

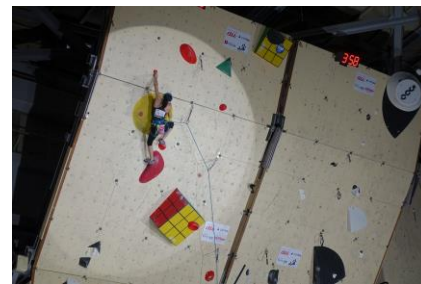
今回は日帰りも含め参加人数が10名であったが前日から降り積もった雪で1450m付近までのラッセルに苦労した。また1700m付近までは所々固い雪面となりシール登高は滑りやすく苦労した。気象条件が厳しい厳冬期の登山において余裕を持って行動するうえでも特に体力は重要だと思う。上を目指した6名は登りに時間を要したが、皆で協力し合いチームワーク良く行動することが出来充実した山行となった。ラッセルや急斜面のスキー登高、ルートファインディング、長時間行動など経験の浅いものにとっては特に貴重な経験となったのではな

いだろうか。

講習会は他山岳会の交流の場ともなり、刺激になる。会の枠を越え同じ目標に向かう仲間に出会える場となるかも知れない。コースに応じた事前のトレーニングをしっかりと行い多くの方に積極的に参加していただきたい。(記録 渡邊)

## 日本選手権リード競技大会 2017 でも県勢活躍 伊藤ふたば4位入賞

スポーツクライミング日本選手権大リード競技大会



が埼玉県加須市で3月4日と5日埼玉県加須市で開催されました。今大会は、今回、世界に向けての登竜門

の大会としても位置付けられ、本県からは、男子に藤原祐樹、山内 響、中島大智選手、女子には金澤千怜、伊藤ふたばの5選手がエントリー。男子の山内君は世界の転戦組と競ったが14位、中島選手は22位、藤原祐樹選手は23位となった。女子は、日本のクライミング界をリードしワールドカップの覇者でもある野口啓代(茨城)、野中生萌(東京)ら有力選手が勢ぞろいした。そんな中で、12月のボルダリングジャパンカップの最年少優勝記録を塗り替えた伊藤選手は、予選、準決勝を順当に勝ち進みの、決勝では、野口、太田、森に次いで4位に食い込み実力の片りんを見せつけた。今回は、セッターを海外から招へいするなどオリンピックを見据えて世界レベルのルートが設定されたり、2つの壁を横断するよう設定されたり、これまで以上に持久力が求められたことや、途中ボルダリングの課題をつなげるようなルートで、更に高いパフォーマンスが求められた大会となった。

### 早池峰山山開き情報

平成29年6月11日(日)

- 入山式(雨天決行)…8:00 小田越登山口
- 山頂安全祈願祭…10:50 早池峰山山頂(荒天の場合は入山式に引き続き小田越登山口で開催)

## 第 10 回岩手県ボルダリング選手権大会

### 兼国体選手選考会開催

3月19日(日)、第10回岩手県ボルダリング選手権大会兼愛媛国体選手選考会が開催されました。大会には、今回も147名の出場となりジュニアに17人、ビギナーに31人、ミドルに54人、マスターに27人、オープンに18人が出場。セッターは、大分県の国体選手でもあり岩手国体でも活躍した一宮大介さんを招



へい。オープンには、ジャパンカップレベルの難易度の高い課題となった。結果的に四課題完

登者はなく、課題のレベルの高さを見せつけられる大会内容であった。部門別入賞者は次のとおり。

| 部門              | 区分 | 1位    | 2位    | 3位           |
|-----------------|----|-------|-------|--------------|
| ジュニア            | 男子 | 佐藤一楓  | 鈴木紫音  | 阿部煌己         |
|                 | 女子 | 小野心   | 柳谷花   | 湯澤優愛         |
| ビギナー<br>(高校生以下) | 男子 | 村上幸平  | 佐々木真隆 | 伊藤大成         |
|                 | 女子 | 村山夏恋  | 工藤亜胡  | 橘 茜寧<br>照井美紀 |
| ミドル<br>一般       | 男子 | 菊池進悟  | 似内龍次  | 近藤大義         |
|                 | 女子 | 田村友美  |       |              |
| ミドル<br>高校生以下    | 男子 | 千田晃誠  | 中澤大翔  | 浅石絢平         |
|                 | 女子 | 関川愛音  | 藤原 杏  | 小川空          |
| マスター<br>一般      | 男子 | 高田竜太  | 伊藤崇文  | 工藤晋也         |
|                 | 女子 | 金沢千怜  | 立花里美  | 坂本康子         |
| マスター<br>高校生以下   | 男子 | 松沢修斗  | 舘岡瑛   | 本明優哉         |
|                 | 女子 | 工藤朝花  | 田中里旺  |              |
| オープン一般          | 男子 | 藤原祐樹  | 崑 修太  | 坂本大輔         |
| オープン<br>高校生以下   | 男子 | 中島大智  | 竹田 創  | 石嶋魁人         |
|                 | 女子 | 伊藤ふたば |       |              |

### 協会法人化に向けての検討委員設置

昭和16年に創立された岩手県山岳協会は、今年で76周年を迎えます。この間、本県を代表する山岳団

体として安全登山の普及や、岩手山八合目山小屋管理、国体山岳競技での実績等着実に発展を遂げてきました。

また、昨年の二巡目の国体成功は私たちにとって大きな自信となり新たな飛躍への礎となるものです。近年、協会の事業数も予算規模も大きく変化してきました。特に山小屋管理の円滑な運営、登山でのリスク管理対応、スポーツクライミングの普及と国体や世界大会で活躍する選手の輩出等取り巻く環境は激変してきています。このような状況の変化に対応していくための組織の在り方が問われています。具体的には、安全登山への組織的対応、数多くの県、国内、国際大会への選手派遣、大会運営、資金的確保、更には選手強化、安全対策等施設管理対応を考えますと、現在の任意の団体では、限界が来ているのではないかと考えています。そこで、変化しつつある環境に的確に対処していくための組織の確立のためには法人化は避けて通れない課題であるとの認識のもとに、現在の協会の状況を総合的に見て、公益事業比率に比較的とらわれない一般社団法人を視野に入れた検討に着手することに致しました。検討委員は、県体協、協会顧問、加盟団体代表、協会役員等5~6人で構成して検討に入ります。

## スポーツクライミング

### 「県営スピード競技施設」実現へ

岩手県に要望していましたスポーツクライミング種目のひとつのスピード競技施設の整備が決定しました。全国でも数少ない県営施設として、選手強化や大会誘致に結びつくものと期待が膨らみます。施設の具体的な構造は、これからですが、早期着工をお願いし、具体的な協議に入っています。五輪でスピードを含めた三種目の総合で金メダルが争われることから、すでに、ボルダリング、リード施設が整っていることから協会では、盛岡広域圏のスポーツコミッションとの連携のもと五輪事前合宿招致と選手強化のためにスピード施設への期待は大きいです。なお、今回は、盛岡広域8市町の首長さんの理解を頂き整備に関する要望を行ってきたものです。

### 平成29年度指導員協議会総会開催

平成29年度岩手県山岳協会指導員総会は、4月8日(土)午後3時から盛岡市内で開催。総会には、指導員51名(委任15人)が出席。武田勝栄会長が、指導員としての資質向上のための各種研修会への参加、

協会事業への協力等活発な活動をして行きましよう」と挨拶。高橋協会会長が、国体、山の日制定記念事業の協力等日頃の協会への物心両面での協力に対し感謝のことばを述べました。

提出された議案は、すべて原案の通り決定。役員改選では**新会長に小山勝稔、副会長に協会新指導部長土井祐之**、高体連の清藤祐貴雄氏、監事に佐々木忠夫、渡邊美智子の各氏を選任。指導員会のメイン事業で、期待も大きい今年の実践的登山指導員研修会は、9月15日(金)から9月18日(月)白馬岳、鹿島槍ヶ岳、五竜岳、常念岳、奥穂高岳、焼岳、乗鞍岳、那須岳、武尊岳、八ヶ岳等で実施。詳しくは別途通知の予定。本県の公認指導員は、今年度、5名が退会しましたが新たに伊藤圭、中島治、坂本大輔、坂本康子以上SC、田所一志、中島隆之、松山貴章以上ACの各氏、7名が指導員資格を取得し加入し91名です。自己研さんに努め、安全登山の啓発等にご活躍を期待します。なお、土井指導部長から、最近各種講習会への参加者の固定化と受講者が少ない。指導員の皆さんからも若手会員を誘って積極的に参加されるよう要請がありました。更新時の義務研修にもなっていますので是非参加をお願いします。

## 残雪期講習会兼指導員研修会

毎年恒例の、残雪期講習会兼指導員研修会が、今年も5月20日(土)と21日(日)の二日間、秋田駒ヶ岳で開催されます。加盟団体の若手会員の受講と指導員の皆さんの参加をお願いします。詳しくは、別途送付の実施要項をご覧ください。

### 加盟団体等の動き

#### ◎新加盟団体

盛岡市山岳協会 代表 川村芳征

#### ◎名称変更

石鳥谷町山岳会が花巻市山岳協会(会長 中村浩之)に改称しました。

#### ◎公認山岳指導員認定 平賀照子(アルペローズ)

#### ◎ルートセッターB級昇格 藤原祐樹

### 県体、各種リード・ボルダリング大会出場者

#### 予定者の皆さんへのお願い

県民体育大会、山協主催の各種リード・ボルダリング大会出場予定者の皆さんは、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会選手登録が必要です。選

手登録は、県山協登録団体の会員であること。未成年者は、保護者が誓約書に同意していること。

◎手続き <http://www.jma-sangaku.or.jp/cominfo/>  
なお、登録料は年間、18歳以上2000円、18歳未満1000円。登録団体会員でない方は、最寄りの加盟団体への加入か、協会へ団体登録をお願いします。

## 日山協山岳保険に入ろう

**日山協の山岳保険は、年度中途でも加入できます。**多くの山岳保険がありますが、日山協の山岳保険は、登山ばかりではなく、日常生活でのケガも対象になります。また、ボルダリングやリード壁等でのロープを使用したクライミングもピクニックコースで比較的負担の少ない掛金での加入ができる等の利点もあります。万一の賠償責任保険も加味されています。更に、加入者数によって山岳協会への還付金等もあり、万一に備えての加入をお奨めします。**年の中途での加入もできます。**詳しい内容を知りたい方及び加入希望の方は、県山岳協会事務局へお問い合わせ下さい。

### 痛ましい雪崩遭難事故が発生。

栃木県那須町での雪崩遭難事故。お亡くなりになりました先生、生徒の皆様の冥福を心からお祈り申し上げますとともに、ケガをされた方々に対し心からお見舞いを申し上げます。



八搜隊訓練写真 29.2.25 岩手山

改定作業に入りました。

### 平成29年度第2回常任理事会報告

平成29年4月8日(土)平成29年度第2回常任理事会が盛岡駅西口「中川町公民館」で理事25名が出席して開催されました。協議内容等は下記のとおりです。

#### 1 報告事項

- ・冬山講習会兼指導員研修会について(指導部)
- ・第10回岩手県ボルダリング選手権大会兼国体選手選考会報告について(競技運営部)
- ・日本選手権リード競技大会結果について(スポーツクライミング部)
- ・日山協常務理事会、全国理事長会議、競技運営委員



|  |                |  |
|--|----------------|--|
| 会報告  | 2/4(土)         | 平成29年度岩手県山岳協会定期総会                      |
| ・加盟団体の新規加盟について 盛岡市山岳協  | 2/10(金)-12(日)  | 東北高体連登山専門部研修会 山形                       |
| ・栃木県那須町雪崩遭難事故について  | 2/11(土)-12(日)  | 冬山講習会 岩手山相ノ沢                           |
| 2 協議事項   | 2/12(日)        | 全国理事長会議 東京                             |
| ◆ 事務局  | 2/16(木)        | 第3回部長会 県体協会議室                          |
| ・平成29年度常任理事の異動と役員名簿について  | 3/15(木)        | 第4回部長会 県体協会議室                          |
| ・名誉会員・顧問の推薦について  | 3/19(日)        | 第10回 岩手県ボルダリング選手権大会<br>兼国体選手選考会 県営運動公園 |
| ・加盟団体会長、事務局長会議の開催について  | 4/2(日)         | 日山協競技運営委員会 東京                          |
| ・協会法人化検討委員会の設置について   | 4/6(木)         | 日山協常務理事会                               |
| ・カナダナショナルチーム事前合宿について   | 4/8(土)         | 第2回常任理事会 中川町公民館                        |
| ・東北六県山岳連盟(協会)協議会役員派遣について   |                |  |
| ・山協ホームページの情報掲示について   |                |  |
| ◆ 競技運営部  | 4/14(金)        | 山協ニュース199号発行予定                         |
| ・第4回岩手県リード選手権大会兼国体選手選考会  | 4/14(金)        | 県営スピード競技施設協協議                          |
| ・鞍掛山レイルランニング大会開催について   | 4/29(土)-30(日)  | 岩手山避難小屋切替え                             |
| ・県民体育大会出場選手の所属団体及び選手登録の周知、徹底について                                 | 4/29           | 登攀施設利用者認定会                             |
| ・国体選手選考会兼岩手県民体育大会開催について  | 4/29           | ボルダリングレディステーション体験教室                    |
| ◆ 指導部  | 4/24(火)        | 県山協参与会桜観会 盛岡市北ホテル                      |
| ・C級審判員講習会の開催について   | 5/3(水)         | 第4回岩手県リード選手権大会兼国体選手選考会                 |
| ・AC公認指導員検定会結果について  |                |  |
| ・残雪期講習会兼指導員研修会について   | 5/10(水)        | ・カナダナショナルチーム来盛予定<br>5月常務理事会 東京         |
| ・県山協策定「登山講習会指導マニュアル」の改定について                                      | 5/13(土)        | 日山協理事会 東京                              |
| ◆ 登山普及部  | 5/14(日)        | 加盟団体会長、事務局長会議                          |
| ・岩手山8合目避難小屋管理について  | 5/17(水)        | 県山協第3回常任理事会                            |
| ・夏季小屋への切替作業について  | 5/20(土)-21(日)  | 残雪期講習・研修会 秋田駒ヶ岳                        |
| ・加盟団体小屋当番  | 5/20(土)-21(日)  | 東北六県連盟(協会)協議会 宮城                       |
| ・岩手山8合目臨時診療所開設   | 5/28(日)        | 日山協定時総会 東京                             |
| ・第56回全日本登山大会についてニセコ山系 締め切り5月22日                                  | 6/2(金)-4(日)    | 県高校総体登山競技 岩手山                          |
| ◆ スポーツライミング部   | 6/7(水)         | 県山協第4回常任理事会                            |
| ・県営登攀施設スピード競技施設整備について  | 6/10(土)        | 岩手山ボッカ大将                               |
| ・IFSC世界ボルダリング八王子大会への選手出場について 山内 響                                | 6/24(土)-25(日)  | 県民体育大会・国体選手選考会                         |
| ・全日本クライミングユース選手権大会選手派遣について(千葉県印西市) 伊藤ふたば、田中里旺、工藤朝花、山内響、中島大智、石嶋魁人 | 6/30(金)-7/2(日) | 東北高等学校登山大会 宮城蔵王                        |
| ◆ 高体連  | 6/30           | 岩手山夏山小屋常駐管理開始                          |
| ・高体連登山専門部登山基礎講習会(前期) 5/20(土)-21(日) 岩手山 焼走りコース                    |                |  |
| ・岩手県高等学校総合体育大会登山競技6/2(金)-4(日) 岩手山 焼走りコース                         |                |  |
| 経過及び予定   | 定期総会2/4(土)以降   |  |

### 協会事務局がかわりました。

岩手県山岳協会新事務局

〒020-0845 盛岡市湯沢南2-4-11

事務局長 小野寺 修 気付

電話 090-1373-5657 FAX019-639-4515

メール o2038osamu@xsj.biglobe.ne.jp